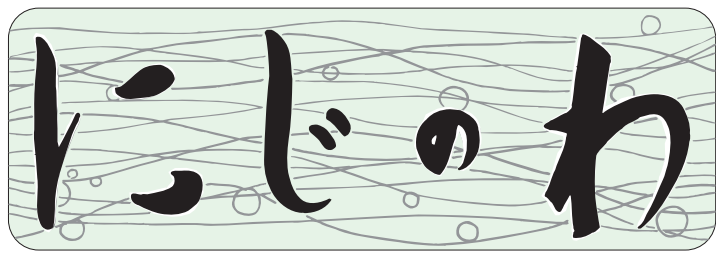


“私たちの供給する商品を中心に
家族の団らんがはずむこと”を
めざします。

組 合 員 数 275,573世帯
県内全世帯に対する加入率 58.0%
一人平均出資金額 18,448円 (7月6日現在)



8月 519号 1回
発行 生活協同組合 コープみやざき 理事会
所在地 〒880-8530 宮崎市瀬頭2丁目10番26号
電話 (0985)32-1234 FAX(0985)32-3355
ホームページアドレス https://www.miyazaki.coop

全議案採択されました

		賛成	保留	反対
第1号議案	「2024年度努力してきたことをまとめ、2025年度取り組みむこと」を決めます	268	1	0
第2号議案	「2024年度の決算報告および剰余金処分」を決めます	268	1	0
第3号議案	「2025年度予算」を決めます	268	1	0
第4号議案	「消費生活協同組合法(生協法)の改正を踏まえ、監事監査規則の一部変更」を決めます	267	2	0

※採決は、採決時出席のあった271人のうち議長団(2人)を除いた269人で行われています。

2025年度は、総代会で決定された内容に沿って運営されます。引き続き、「よかったこと」「検討してほしいこと」など、声を出していただきますようお願いします。

第54回通常総代会

6月24日(火曜)、第54回通常総代会が開かれました。
県下10ブロックから組合員さんの代表として271人
(書面議決・委任を含む)の総代さんが集まり、議案の採決
をおこない、全ての議案が採択されました。

総代会とは・・・

前年度1年間の取り組みを振り返り、今年度の取り組む
ことを決める、生協の最高議決機関です。
総代(総代会の場での決定権を持っている組合員の代表。
2025年度定数は281人)の採択で、2025年度方針・予算
などが決定されます。



会長 吉元 美智

開会にあたっての会長あいさつ

昨年は地震や台風、大雨災害など自然の驚異を感じ、また物価の高騰に頭を悩ませた1年でした。特に、お米の在庫不足と値上がりは、今も私たちの家計に大きな影響を与えています。「カタログでの今週末はお米はいくらだろう、と一番に確認するようになりまして」といった声も届きました。一方で、燃料費や資材の高騰など、生産者の方々のご苦労を知り、胸の痛みを感じます。組合員さんからは「米農家さんに感謝する機会になりました」と声が寄せられたこともありました。また、機関紙やコープ委員会、くらしの交流会などのつながりを通して、節約術を交流し、物価高を乗り切る工夫を教えてくださいました。

組合員さん同士の交流もコロナ禍前の状況に戻ってきました。

「久しぶりに地区の公民館で集まり、生協のお弁当を食べながらおしゃべりに花を咲かせました。生協の仲間との絆と、地区の交流に未来を託しました」

「昨年よりも一つ歳をとり話題は病気のことで健康のこと。それぞれ健康法を聞いたり食べ物のことだったり。でもやはり皆で集まっていたわいのない話を笑い合う。くらしの交流会のおかげで今年も腹の底から笑い合いました」

顔をあわせて話をすることで、気持ちに通じ合い、人と人とのつながりの大切さを再認識する、そんな機会も増えました。

お店利用の組合員さんからは、「食が細くなりました。少量の品物が欲しい時、相談して叶えていただきました。何でも勇気を出して言うてみると希望が叶えられることを嬉しく思います」とメッセージをいただきました。

最初に声をかけるのは大変勇気がいりますが、同じように思っている組合員さんにもきっと役立ち喜ばれると思います。

くらしを取り巻く環境は変化していくことと思いますが、生協での関わりをとおして、くらしや立場、年齢の違いを越えてつながりをつくり、くらしの知恵の交流を行い、お困りことを解決していきたいと思うております。

2024年度、組合員さんから寄せられた声、職員が聴いた声は、合わせて12万件を超えました。これから「組合員の「声」を組織の宝」として、大切に受け止め生かしながら事業を進めます。あなた、そしてみんなのくらしに役立つために、声を出し合ってください。

議案採決の様子



6月24日「第54回総代会が開催されました。」

総代会は議案を採決する場ですが、採決の前にブロック総会が出された意見を各ブロックごとに報告する時間があります。その方法はさまざまで、川柳あり、劇仕立てあり、パワーポイントでのスクリーン投影あり、あたたかい手書きの模造紙あり・・・この時間があることで場が和み、おだやかな気持ちで採決の時間に移行できる気がします。今年も4つの議案にご承認いただきありがとうございます。

また当日「2025年わたしたちの平和宣言」という文書も準備されていました。被爆・戦後80年の今年、6月に開催された日本生協連の総会で配布されたものです。そこには「平和こそ、日々のくらしを支える原点」と書かれています。折しも前日23日は沖縄戦で亡くなった人たちを追悼する慰霊の日でした。毎年テレビのニュースで見てはいましたが、今年は5月に沖縄平和研修に参加させていただいたことで、より身近なこととして感じ思いを馳せました。

世界的にみると、戦争はなくならず、たくさんの方が亡くなっています。過去の戦争で多くの犠牲をはらったこの国に生まれながらこそ、過去の痛みを忘れず、戦争のない世界を求め続けようと感じたことでした。



吉元美智会長
と泰山誠専務理事から、理事会の議案の補足説明と受け止めが報告されました。

総代会補足と受け止め

【被爆・戦後80年を迎えて】

(吉元 会長より)
日本生活協同組合連合会第75回通常総会にて採択されました、特別アピール「2025年わたしたちの平和宣言」についてお話をさせていただきました。
今年是被爆・戦後80年を迎えます。この平和宣言は、全国の生協・組合員からメッセージを募り紡ぎました。日本は戦後一貫して平和国家として歩んできましたが、今も沖縄の基地問題は続き、さらに世界に目を向けると、侵攻や紛争で多くの命が失われ、心痛む状況が続いています。この平和宣言を、「平和のために自分ができること」に思いを馳せるきっかけとしていただきたいと思います。

共同購入のカタログ回収についてのご意見をいただきました。2024年1月よりカタログ回収を始めた。離れた回収場所まで運ばずに済んだこと、喜びの声も聞かれます。回収されたカタログはリサイクルセンターで圧縮されて古紙として出荷されます。このリサイクルセンターでは、障がいのある方も職員として一緒に働いています。古紙の一部を製紙会社に買い取っていただき、コアノロール(トイレットペーパー)に再生されています。2024年度の決算にてリサイクルセンターの収支が黒字になりましたので、剰余金の一部を「フードバンクみやざき」様に寄付いたしました。フードバンクみやざき様は、様々な団体に食の支援活動を行われています。カタログがリサイクルされることで環境にも優しく、障がいのある方の働く場を確保し、利益を生むことで社会貢献にもなり、役立ち喜ばれる流れができたように思います。この取り組みにご協力いただき、よい循環を一緒に作っていきましょう。

【夕食宅配について】

(泰山 専務理事より)
夕食宅配は、月曜日から金曜日のお届けで、週3日以上のお配達からお申し込みいただけます。現在、宮崎北・東・西南ブロック全域まで配達エリアを広げていますが、7月21日より、延岡市(一部の地域を除く)の配達開始を予定しています。順調にいけば、年度内に都城ブロック(一部地域を除き)まで配達エリアを広げ、それから日向、高鍋、日南、小林と進めていく予定です。利用されたい方に、コープみやざきに追加いただきご利用いただいています。最初の手続きの際、もれなく緊急連絡先を伺っていますので、お届けする中で「弁当がそのまま残っている」「声をかけても出てこない」など、気になることがあれば、その都度、緊急連絡先に連絡をしていますので、見守りのような役割も果たしているのではないかと思います。夕食は、熊本のもん食様で製造され、コープみやざきの職員が冷蔵でお届けしています。管理栄養士が献立をつくり、毎日違うメニューの夕食をお届けしています。

【備蓄米の取り扱いについて】

(泰山 専務理事より)
備蓄米の取り扱いについては、随意契約による政府備蓄米の売渡申請が通りました。現時点では7月7日以降、取引先の精米所に備蓄米が入荷する予定です。届きましたらそこから商品化して、店舗から品揃えを始めると同時に、カタログでの品揃えも行う予定です。

【CMSについて】

(泰山 専務理事より)
CMSへの声をいただきましたが、コープみやざきの考え方や使う側の仕事を熟知している職員がシステムを担うことで、毎日届く、様々なシステム改善依頼に、低コストで迅速に、しかも、かゆいところに手が届くようなシステム改善の積み重ねが実現できています。普段、なかなか表に取上げられることがないCMSへのご意見、ありがとうございます。

開会のあいさつ



理事長 日高 宏

くらしをめぐる状況は、物価高騰に買上げが追いつかず、追い打ちをかけるように、昨年から米の価格高騰の影響もあり、家計に占める食費の割合はこれまでになく高くなっています。事業においても、少子高齢化人口減少による人手不足が加速すること、人件費や電気をはじめとするエネルギーコスト等が上昇し経営環境は厳しさを増しています。

世界に目を向けると、ロシアによる軍事侵攻の長期化やイスラエル周辺国の紛争など、軍事的緊張が高まっています。その情勢の中、昨年10月に日本被団協のノーベル平和賞受賞が発表されました。代表の田中黒巳さんは我々生協の大先輩です。被団協と生協とのかわりは深く日本生協連を中心に核兵器廃絶の署名含めた支援をされました。コープみやざきもこれまで宮崎被爆者の会に、組合員さんの募金から34年間合計660万円寄付してきました。代表の田中さんの受賞挨拶を聴くと、改めて核兵器のあり方について考えさせられました。広島平和公園の慰霊碑にはこう書かれています。「安らかに眠ってください。過ちは繰返しませぬから」。我々の平穏なくらしや事業ができていくのも平和だからです。今年是被爆・戦後80年を迎え、被爆の悲劇を忘れず、平和の大切さを再認識する年です。未来の世に、戦争も核兵器もない安全で平和な世界を引き継ぐために、それぞれが自分のできることを考えて取り組んで参ります。

組合員さんへの3億1346万円の配当・割戻しが決まりました。

出資配当と利用割戻しについては、以下になりました。
各個人の合計金額を7月7日以降にお届けする「わが家の声カード」でお知らせしています。

■出資配当 総額 2146万円
平均出資金(2024年4月～2025年3月)×0.430%(税引き後0.342%)

■共同購入事業・店舗事業・生活事業利用割戻し 総額 2億9200万円
共同購入とお店の利用高(2024年4月～2025年3月)×0.83%
生活事業利用高 (2024年4月～2025年3月)×0.42%

※出資配当と利用割戻しは、7月6日に「くらしの積立」に加算させていただきます。

「くらしの積立」とは・・・

お店のレジや共同購入注文用紙で自由に積み立て、必要に応じて商品代金などの支払いにあててを目的とした積立です。お店では、電子マネーのように、コープカードにチャージができ、ご利用できます。なお、商品代金の支払いにあてる必要がなくなった場合は、払戻しされます。

お問い合わせは、 経理部 電話 0985-28-0047
(受付時間 : 月曜～金曜 9:00～17:50)

